

# 平成21年度病虫害発生予察注意報第2号

平成21年8月10日  
発表：福島県病虫害防除所

- 1 対象作物 : 水稻
- 2 病虫害 : いもち病 (穂いもち)
- 3 対象地域 : 県内全域
- 4 発生量 : やや多い

## 予報の根拠

- (1) 現在、主要品種の生育はほぼ平年並で、ひとめぼれが出穂期、コシヒカリが出穂直前の時期を迎え、穂いもちに感染しやすい時期になっている。
- (2) 7月中旬以降、いもち病がまん延しやすい気象条件となっており、8月上旬の調査によると、葉いもちの発生は7月下旬よりも増加し(図1)、発生ほ場割合は高くなっている。
- (3) 上位葉での発生ほ場割合は会津、浜通りで平年より高くなっており、出穂期を迎えた稲穂へのいもち病感染が懸念される(図2)。
- (4) 天候予報(8月7日発表1か月予報)によると、向こう1か月は平年に比べ晴れの日が少ないと予想されている。

## 防除対策

- (1) 現在、葉いもちの発生しているほ場では、直ちに茎葉散布剤(液剤、粉剤等)による防除を実施する(表2)。
- (2) 茎葉散布剤の施用は、穂ばらみ末期とその5~7日後の2回散布を基本に防除を徹底する。
- (3) 低温の影響で穂揃いが悪い場合、2回目の防除の5~7日後に追加防除を行う。
- (4) 水面施用剤施用後3週間を過ぎて穂揃期を迎える場合には、出穂期~穂揃期の期間に茎葉散布剤による追加防除が必要である。

表1 B L A S T A Mによる7月下旬以降の感染好適条件出現状況(JPP-NET版)

アメダス 地点 月日	中通り										会津							浜通り								
	茂庭	梁川	福島	二本松	船引	郡山	湯本	小野	石川	白河	東白川	喜多方	西会津	猪苗代	若松	金山	只見	南郷	田島	相馬	飯館	浪江	川内	広野	山田	小名浜
7月25日	-	●	-	-	●	-	-	●	●	-	-	-	●	-	-	●	-	-	●	●	●	-	●	-	-	-
7月26日	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7月27日	-	-	●	●	-	●	-	●	-	-	-	●	-	-	-	●	●	-	-	●	-	-	-	-	-	-
7月28日	●	-	●	●	-	●	●	-	-	-	-	○	●	-	-	●	-	●	●	●	●	○	●	●	-	-
7月29日	-	-	-	-	●	-	-	●	○	-	●	○	※	△	○	●	●	●	●	●	●	○	●	-	-	-
7月30日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-
7月31日	-	-	-	-	△	-	●	●	○	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	●	-	-	-
8月1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-	-	-
8月2日	-	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8月3日	△	-	-	●	-	●	●	-	△	●	-	●	-	●	●	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-
8月4日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-	-
8月5日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	●	-	●	-	-	-	-
8月6日	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	●	●	-	-
8月7日	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	○	●	-	●	-	●	-	-	-	-	-	-
8月8日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	●	●	●	-	-	●	●	●	-
8月9日	-	-	-	●	-	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△	-	●	●

●：感染好適条件、○：準感染好適条件、△：感染可能条件、-：感染好適条件を満たしていない、※：判定不能

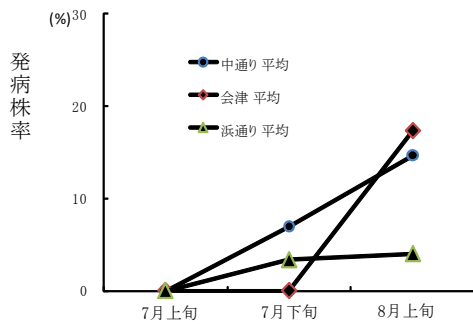


図1 定点調査ほ場の葉いもち発病株率推移  
(各地方4～6地点調査の平均)

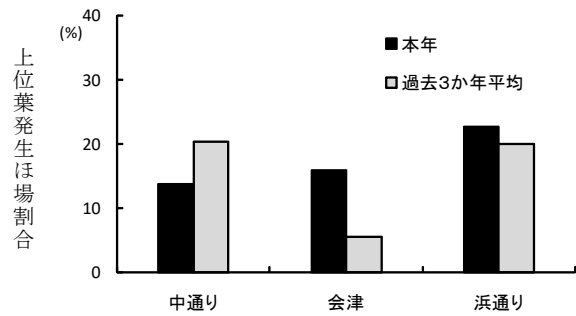


図2 上位葉の葉いもち発生ほ場割合 (8月上旬)  
(上位3葉を調査、微発生含む。過去3か年平均はH18、H19及びH20年の平均)

表2 いもち病の散布剤

剤型	薬剤名	有効成分数	使用時期 (収穫前日数)	使用濃度、10 a 当たり使用量	使用回数の制限
粉剤	カスミン粉剤DL	1	収穫14日前まで	3～4kg	5回以内
	カスラブサイド粉剤DL	2	収穫14日前まで	3～4kg	5回以内 (但し穂ばらみ期以降は4回以内)
	キタジンP粉剤30DL	1	葉いもちに対しては初発7日前～初発時、穂いもちに対しては、出穂7～20日前	3～4kg	3回以内
	ノンプラス粉剤DL	2	収穫21日前まで	3～4kg	2回以内
	ヒノザン粉剤25DL	1	収穫21日前まで	3～4kg	3回以内
	ビーム粉剤DL	1	収穫7日前まで	3～4kg	3回以内
	ブラシン粉剤DL	2	収穫21日前まで	3～4kg	2回以内
液剤、水和剤、乳剤、フロアブル剤	ラブサイド粉剤DL	1	収穫7日前まで	3～4kg	6回以内 (穂ばらみ期以降は4回以内)
	アミスターエイト	1	収穫14日前まで	1,000～1,500倍 (散布液量100～200L/10a)	3回以内
	カスミン液剤	1	収穫14日前まで	1,000倍	5回以内 (但し、200倍希釈散布は3回以内)
	カスラブサイド水和剤	2	収穫14日前まで	1,000倍	5回以内 (但し、穂ばらみ期以降は4回以内)
	ノンプラスフロアブル	2	収穫21日前まで	1,000倍	2回以内
	ヒノザン乳剤30	1	収穫21日前まで	1,000倍	3回以内
	ビームゾル	1	収穫7日前まで	1,000倍	3回以内
	フジワン乳剤	1	収穫45日前まで	1,000倍	1回
	ブラシンフロアブル	2	収穫21日前まで	1,000倍	2回以内
ブラシン水和剤	2	収穫30日前まで	1,000倍	2回以内	
ラブサイドフロアブル	1	収穫7日前まで	1,000～1,500倍	6回以内 (穂ばらみ期以降は4回以内)	

注) 使用回数の制限の欄は、その剤の使用回数であり、使用する際には成分ごとの総使用回数を確認してください。

- 情報内容への質問や要望は福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課 (病虫害防除所) までご連絡ください。Tel 024-958-1709 Fax:024-958-1727
- 本情報は、福島県病虫害防除所ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/fappi/index.html> でもご覧いただけます。